

小鹿野町立小鹿野中学校

小鹿野歌舞伎体験



第2学年

特色

小鹿野中学校では、総合的な学習の時間において小鹿野歌舞伎保存会の指導を受け、「小鹿野歌舞伎」の学習に取り組んでいる。歌舞伎の演技だけでなく、化粧、義太夫、三味線、太鼓など一連の過程を学習している。中学生が裏方なども受け持ち、上演できるのは全国でも例がない。小鹿野町で例年11月に開催される「歌舞伎・郷土芸能祭」では、町外からも多くの方をお迎えし、「白浪五人男」の上演を行っている。

生徒の感想

幼い頃から歌舞伎をやっていたが、今回が一番心に残る演技ができた。裏方がどんな仕事をしているのかがわかり、裏方の大切さを学べた。一度も三味線を演奏したことがなく本番が不安だったが、良い演奏ができた。今後も三味線をやる機会があれば続けたい。
大人数で作りあげる歌舞伎の素晴らしさに触れ、良い経験になった。

成果

「歌舞伎の町小鹿野」として全国的にも有名な小鹿野町を誇りに思い、郷土を愛する心が育まれている。そして、将来に「小鹿野歌舞伎」という伝統芸能を伝承していくという強い意志を子供たちが持ち、取り組んでいる。